

1. 単元名 平和を願うプレゼン発表会をしよう 「町の幸福論」

2. 指導と評価の計画 (総時数 14時間 本時 11/14)

| 次 | 学習活動 | 評価基準 |
|---|---|---|
| 一 | <ul style="list-style-type: none"> ○学習の見通しを立てる。 ・教科書 p 129 を読んで、教材文の内容を想像し、p 130 の内容をもとに、私たちの生きる地球で起きている問題について考え、プレゼンテーションを行うという学習課題を確認する。 ・ノートに通読した感想をまとめさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教材文の内容に関心を持ち、プレゼンテーションをするという学習課題を確かめ、進んで学習に取り組もうとしている。(発言、児童観察、ノート記述) |
| 二 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">◎町の幸福論を読み、本文の内容を読み取る。</div> <ul style="list-style-type: none"> ○教材文の序論、本論、結論という文章構成を理解し、序論の内容を読み取ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教材文の構成を捉え、序論の内容を読み取っている。(ノート、発言) |
| | <p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教材文の本論 1・2 の内容を読み取る。 ・本論 1、2 の内容を表に整理し、用いられている資料の効果や良さについてもまとめる。 ・文章の内容を読み取るとともに図表などの資料の用いられ方とその効果を確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・目的を意識して効果的な読み方を工夫して文章を読んでいる。 ・プレゼンテーションを行うという目的を踏まえ、文章の内容を明確に押さえて要旨をとらえ、自分の考えを明確にしながら読んでいる。(ノート・発言) |
| | <p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ○結論部分の要旨を読み取り、筆者のメッセージを踏まえて町の未来についての自分の考えを持つ。 ・筆者のメッセージに対して自分はどうか考えるかを書く。 | <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた文章の構成について理解している。(ワークシート、発言) |
| 三 | <p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界で起きている問題の中から、食料・医療・子どもたち・差別の 4 つのテーマに関する問題を見て、興味・関心を深める。 ・調べたい問題について希望を出し合い、4 人 1 組のグループを決める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・4 つのテーマの問題に関するプレゼンを見て、自分なりの考えを持つことができている。(ワークシート、発言) |
| | <p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調べる問題について情報収集する。(情報カード) | <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて複数の本や資料から情報を集め、関係づけて活用している。(情報カード) |
| | <p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題の「原因、現状、問題に対して行われる取り組み」の 3 つの観点で調べていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・様々な資料を、調べたい情報を集めるために、工夫して読んでいる。(児童観察) |
| | <p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> ○収集した情報を整理して、発表内容(文章構成)を考える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・調べてわかったことや考えたことを関連づけ、発表の内容や必要な資料を考えている。(ワー |

| | | | |
|---|--------------|---|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> 集めた情報を観点毎に整理し、使用する情報カードについてグループで話し合わせる。 | クシート) |
| | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ○必要な資料を考え、作成する。 自分たちの意図を明確に伝えるのにふさわしい情報に絞って資料を作成する。 資料DVDを活用し、プレゼンの資料の提示方法について学習する。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの意図を伝えるために必要な情報を選んで話の構成を工夫し、必要な資料を作成している。(資料・ワークシート) |
| | 10 | <ul style="list-style-type: none"> ○構成に沿って用意した資料を用いながら発表する練習を行い、説得力のある話し方の工夫を考える。 | <ul style="list-style-type: none"> 資料を効果的に活用して、わかりやすく話す工夫を考えている。 |
| | 11 本 時 | <ul style="list-style-type: none"> ○プレ発表会をしよう。 問題のテーマ毎にプレゼンを聞き合う。 相手のグループにアドバイスする。 | <ul style="list-style-type: none"> 説得力のある話し方や資料提示の仕方についての良さや改善点を見つけている。(ワークシート) |
| | 12 | <ul style="list-style-type: none"> ○プレ発表で見つかった改善点を中心に本番を意識して練習する。 前回のプレ発表で使った、発表の構成図を見直しながら練習する。 | <ul style="list-style-type: none"> プレ発表でわかった良さや改善点を生かして、本番を意識した練習をしている。(児童観察) |
| 四 | 13 | <ul style="list-style-type: none"> ○プレゼンを行う。 他のグループの発表を聞き、提案の内容や発表の構成、分かりやすさなどについて感想を述べる。 | <ul style="list-style-type: none"> 聞き手に意図が伝わるように、話の構成や資料の見せ方を工夫して話す。 話し手の意図を捉えて、自分の意見と比べたりしながら発表を聞いている。(発言、ノート) |
| | 14 | <ul style="list-style-type: none"> ○学習のふりかえりをする。 他の班の児童が書いた感想用紙をもとに、グループや個人の反省点を出し合い学習のまとめとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 本番を終えての反省点や改善策などをしっかりと考えることができている。(発言、ノート) |

8 本時の展開 (本時 11/14)

(1) ねらい

- 友達のアドバイスをもとに自分たちの話し方や資料の提示の仕方に関する良さや改善点を見つける。

| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点 | 評価基準と方法 |
|----|---|--|---------|
| 5分 | <ul style="list-style-type: none"> ○学習のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 友達のアドバイスをもとに、プレゼンの仕方の良さや改善点を見つけよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○前時まで学習した「資料の提示の仕方・話し方の工夫」について確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> 今まで学習してきた、資料の提示の仕方、話し方の工夫を意識してプレゼンができるように、要点を記したフラッシュカードを準備し、掲示しておく。 | |

| | | | |
|-----|---|---|--|
| 30分 | <p>○4テーマ・2グループ毎に発表側と聞き手側を決め、実際にプレゼンする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し手側は、準備してきた話の構成図を掲示するなど、本番を意識してプレゼンをする。 ・聞き手側は相手のグループの資料の提示の仕方と話し方の工夫についての良さや改善点を見つけ、発表が終わった後、2つの観点毎に付箋に書き出していく。 <p>○発表終了後、話し手側の司会の児童を中心に、良さや改善点の2つについてアドバイスを聞いたり、一緒に考えたりする時間を取る。</p> <p>○聞き手側のグループと発表側のグループが交代し、同じ活動をする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・発表原稿や発表メモを作りながらプレゼンさせる。(本番では見られないことは事前に伝えておく。) ・聞き手側には、良かったところ、改善点を観点毎に書き込めるように色別の付箋を準備し、話し手に渡すことができるようにする。 ・改善点については個人名をあげて言わないように配慮させる。 ・交代する前に、話し合いで良かったところを取り上げて紹介する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・他のグループからのアドバイスをもとに、自分たちの良さや改善点を見つけることができる。(ワークシート、発言) |
| 10分 | <p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を通して、自分達のプレゼンの良さや改善点をワークシートに記述し、発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・どうすれば自分達のプレゼンをより良くすることができるかを考えさせ、次時につなげる。 | |

(3) 本時の評価

| | 十分満足とされる 子どもの姿 | 概ね満足とされる 子どもの姿 | 努力を要する子どもへの支援 |
|----|--|--|--|
| 話す | <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手から受けたアドバイスをもとに、個人に留まらず、グループ全体の良さや改善点を見つけることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手から受けたアドバイスをもとに、自分の課題を見つけている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・注意書きや原稿が書いてある発表メモを持たせ、スムーズに発表することを心がけさせる。 ・もらったアドバイスを自分の発表と比べることができるように支援する。 |